

広報広聴常任委員会会議録

- 1 日 時 平成31年4月23日（火）
10時00分開会 10時32分開会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：佐藤幸一 副委員長：深沼達生
委員：川上 均、山下清美、中河つる子、中島里司
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：山本 司、次長：宇都宮学、係長：鴫田瑞恵
- 5 説明員 なし
- 6 議 件

(1) 議会だより第157号の発行について
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 議会だより第157号の発行について

委員長 (佐藤幸一) : 広報広聴常任委員会を開会する。

議会だより第157号の発行についてを議題とする。議会だより第157号の校正原稿を配付しているが、紙面構成・内容について事務局より説明をお願いします。

鵜田係長 : (校正原稿に基づき、紙面構成・内容について説明)

委員長 : 只今、事務局より説明があった。

紙面を一読のため休憩する。

【 休憩 10:11 】

【 再開 10:15 】

委員長 : 再開する。

紙面の内容について皆さんから意見をいただきたい。

中島委員 : 16ページの「議会モニター募集」について、いつから募集を始めているのか。

鵜田係長 : 4月15日から募集をしている。

中島委員 : 4月15日発行の町のお知らせ版か。

宇都宮次長 : 4月15日発行の町のお知らせ版のほか、町のHP、情報掲示板で周知をしている。

中島委員 : 5月末日までの締め切りとなっているが、議会だより5月号(5月15日)を発行して、町内会にもよるが回覧が回るのが1週間かかるところもあるので気になって質疑をした。一度お知らせ版等でお知らせしているので、5月末日の期限でもやむを得ないと思っている。もう1点、最終ページ、「議会を傍聴してみませんか」の中で、受付方法はこの文章のとおりでいいと思うが、受付方法が変わった点を分かりやすくするためにアンダーラインを引くなどして強調してはどうか。

鵜田係長 : 原稿を作る過程では最初に変更した点の説明を入れていたが、入れなくてもよいという判断をして削った経緯がある。変更になった点については、簡単に分かるように工夫したいと考えている。

委員長 : 11ページ、一般質問「清水高等学校の振興策は」の中で、空欄があるがカットを入れてほしい。

鵜田係長 : 中河委員が担当の箇所、清水高校に写真を撮りに行ってもらったが、その際に教頭先生との話の中で、学校で生徒会の様子を写真に撮るのでその写真を提供してもらえとの話になっている。

川上委員 : 先ほどの傍聴の件については、ピンクなどの字にすれば目立つと思う。それから、委員会構成については今回の議会だよりには載せないのか。

鵜田係長 : 他所の議会だよりを見ると、広報広聴委員の名前が最後に入っているケースはあるが、本町議会の今までの経緯としては、議会運営委員会で編集をしていたときにも入れてきていなかったもので、その流れで入れていない。前回の議会だよりでは広報広聴常任委員の紹介はしている。広報広聴常任委員の名前を入れるかどうかについてはこの委員会で協議いただきたい。

委員長 : 意見をいただきたい。

中島委員 : 前回の議会だよりで委員会構成を載せている。今回載せると毎回載せることになるので、載せる必要はないと思う。その紙面をほかの記事に使ったほうがいいのではないかと思う。

山下委員 : 前回は議会の新体制がスタートしたということで、常任委員会の構成が全部掲載されており、広報広聴常任委員会委員も周知されているので、今回は載せなくてもいいと思っていた。

深沼委員 : 毎回、載せなくてもよいと思う。今回できあがった議会だよりの校正原稿を見ると、以前と比べてよいのではないかと思う。

委員長 : 委員会構成は載せないという意見が多かったので、載せないということでよろしいか。

(よろしいとの声あり)

委員長 : 3ページ、「ここにも注目! 新年度予算」は、注目してほしい部分なので赤枠をつけてはどうか。赤枠に限定するものではないが目立つようにしてはどうか。

鵜田係長 : 校正原稿では薄くて見えないが、実は薄いグレーの網掛けが入っている。

委員長 : 白抜きにしてはどうか。

鵜田係長 : もっと目立つようになる形で検討する。

委員長 : 中身は2色刷りで、写真は白黒であるという話であるが、できれば2色刷りと合わせた写真にしてほしい。そうすればカラーに近い色に見えるようになる。

鵜田係長：印刷業者に原稿を出す際に作ってもらい、どのような感じになるのかを見て検討したい。

委員長：ほかに意見はないか。

加来議長：先ほど中島委員から質疑のあった「議会を傍聴してみませんか」の件については、個人情報保護の観点から、紙に書いて箱に入れるようになったという経緯で、手続きが簡単になったものではないが、変更点の説明を加えてはと思う。

委員長：そのような説明を入れてほしい。

鵜田係長：説明を入れていきたい。

山本局長：「町民の声」については、委員会では当初インタビューをして載せようかという話だったと思うが、今回、原稿を寄せていただいた内容になっている。今後もこのような方法をよしとするかどうかの確認もお願いしたい。

委員長：今回はこのような形で行いたい。次回については皆さんとご相談をしながら検討したいと思うのでよろしく願います。

ほかに何かあるか。

鵜田係長：一般質問の議員のイラストについて、校正原稿では顔だけの部分になっているが、他の町村の議会だよりを見ると、首から下の部分も入っているパターンもある。もし可能であれば首から下の部分のイラストの製作もお願いしたいと思うが、よろしいか。

委員長：皆さんから意見を願います。

山下委員：首から下の部分もあったほうがいい気がする。

委員長：可能であれば2パターン作っていただきたい。

鵜田係長：イラスト製作者と相談し了解が得られたらお願いしたい。

委員長：願います。

以上で、議会だより第157号の発行の件については終了する。

(2) その他

委員長：その他について、次回の委員会の開催日を協議したい。事務局の案はあるか。

鵜田係長：連休に入り、最終校正日に間に合う日ということで、5月8日（水）頃に開催してはと思うがいかがか。

宇都宮次長：5月8日（水）は全員協議会の開催日であり、その終了後の開催になる。

委員長：5月8日（水）の全員協議会終了後でよろしいか。

（よろしいの声あり）

委員長：そのように決定する。

本日は大変お疲れ様です。広報広聴常任委員会を終了する。

【 閉会 10:32 】